

夢や目標に挑戦して

玉野高、市内トップ切り入学式

136人が新生活スタート

今年創立80周年を迎える玉野高で8日、市内のトップを切った入学式が行われ、新入生136人が希望や期待を胸に新たな生活のスタートを切った。

真新しい制服に身を包んだ生徒は吹奏楽部の演奏に合わせて体育館に入場。多田一也校長が「中学に比べ高校生は学習や部活動、生徒会活動と挑戦の機会

が多くある。夢や目標の実現へ何事にもチャレンジと誓う」と宣言した。

玉野高、光南、備南の3高は9日に入学式を行う。

(内田貴大)

レンジしてほしい」とや先輩の力を借りながら、各教室で初めての式辞を述べた。新入生を代表し上田さくらさん(15)が「将来自立し成長していくことを誓う」と宣言した。2、3年生との対面式もあった。

来年度の夢や目標に向かう。音楽の授業を選択する2年生が歌声で校歌を朗読し、1年生4クラスが担任教諭が発表を

仲間と支え合い、先生の担任教諭が発表を



入学式で新入生を代表して決意を述べる上田さん

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。